

札幌南ロータリークラブ会報

5
8
MON



■本日のプログラム

「今年の北海道経済動向」

株式会社 北海道二十一世紀総合研究所
代表取締役社長 藤池 英樹 氏

例会前の音楽 シューマン

春の歌、愛しい五月お前はまたやってきた

食卓の音楽 ムソルグスキー 展覧会の絵



IMAGINE ROTARY

イマジン ロータリー

2022-23年度 RI会長

ジェニファー・ジョーンズ

札幌南ロータリークラブ スローガン

「なごやぎの輪を二重に、そして三重に」広げよう

社会奉仕委員会 支援金贈呈式

公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウスさっぽろ ハウスマネージャー 福原 洋勝 氏



日頃よりさっぽろハウスをご支援くださりまして、本当にありがとうございます。ハウスを利用する患者さん、患者家族とともに、心から感謝いたします。

現在世界45か国に377のハウスがあります。その中で12のハウスが日本にあり、直近では2022年10月新潟大学医歯学総合病院に隣接し、にいがたハウスがオープンいたしました。また、2025年初旬には、静岡に第13号ハウスがオープンする予定です。

さっぽろハウスも、昨年2022年は、335家族の利用があり、苫小牧や函館、釧路などから多くの患者さんが利用されました。2020年から感染症の影響があり、利用家族が減少していましたが、徐々に回復傾向に向かっています。

ハウスは、寄付・募金・ボランティアの3つの柱で成り立っており、ボランティアの登録数は現在155名となっています。この数字は決して多い数字ではなく、さらに増員を図るため、またボランティア文化を構築していくために広く告知しボランティアの増員を行っ

ていこうと進めています。

また、ハウスを利用する患者さん・患者家族以外の、「病院を利用している患者さん、患者家族」も広くサポートしていこうと、2023年より病院内(病棟や外来)で無料で支援物資を配布する「ハートフルカート」という試みも始めました。このカートには患者さんや患者家族よりたくさんの「ありがとう」をいただいております。医療従事者からもたくさんのリクエストをいただいているため、今後さらに発展させていこうと考えております。

札幌南ロータリークラブさまからのご支援は、こうした患者さんや・患者家族のために大切に利用させていただきます。また、ハートフルカートに乗せて患者さんや患者家族に届けるサポート品などの購入にあてさせていただきます。

さっぽろハウスのエントランスには、支援して下さった方々の名前を刻むボードがあります。2023年度も札幌南ロータリークラブさまの名前を刻んだプレートを作成し、ハウスに見学を訪れる方々へ、支援の輪の広がりをご説明していきたいと思っております。

今後とも、さっぽろハウスを通じて患者さん・患者家族の支えになっていただければ幸いです。

こども食堂・北海道ネットワーク 事務局長 松本 克博 氏

札幌南ロータリークラブ様例会のご盛会おめでとうございます。また本日は貴重な浄財をこども食堂北海道ネットワークへ頂戴し、本当に有難うございます。

子ども食堂も全国的に節目の10年目を迎え、益々

その裾野は広がりを見せております。全国では7300ヶ所・道内では260ヶ所・札幌市内でも90ヶ所を超える優しい思い溢れる活動が展開されております。コロナ禍の下にあって様々な困難を抱えて頑張っ



ている子ども達と地域を繋ぐ活動が旺盛に醸成されてまいりました。「町内会」「ボランティアサークル」「学校繋がり」等々、多様な結びつきの下で自分たちが出来

る事への精一杯のチャレンジを運営者の皆さんは続けておられます。大きな事はできませんが私たちネットワークでは背中を支え、優しく押して差しあげられる活動をこれからも心掛けて参りたいと考えております。引き続きのご支援を宜しくお願い申し上げます。貴会様の益々の発展をご祈念申し上げ御礼のご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会 会長 長江 睦子 氏



本日はお招きいただきありがとうございます。私の方から少しだけ札幌市手をつなぐ育成会についてお話しさせていただきます。

札幌市手をつなぐ育成会は、知的障がい・発達障がい児者の親の会です。育成会は全国組織で、

また古い歴史のある親の会でもあります。昭和27年に、東京で知的障がいの子どもを持つ3人のお母さんが、障がいのある子の幸せを願い、施策の整備や充実を求めて、仲間の親や関係者・市民に呼び掛けたことをきっかけに育成会が設立されました。その後この活動が全国的に広がり、札幌市手をつなぐ育成会は、昭和34年の結成から今日まで70年近く、みんなが、地域で、「ともに生きる」ことができる社会の実現を目指して活動を続けています。とは言え、ここ数年はコロ

ナ禍で活動もままならない時期が続きましたが、今年1月22日日曜日、昨年いただいた寄付金を使わせていただき、オリンピックボウルにて3年ぶりの親子ボウリング大会を開催いたしました。例年はボウリング終了後に皆で昼食も取るのですが、感染の心配もまだあるとのことで、ゲーム終了後随時解散という形を取りましたが、それでも皆待ち望んでいたボウリング大会が開催されたことで、あちこちで素敵なお顔が見られたことは、私にとっても何よりも嬉しい時間でした。

今年も本人参加の行事として、ボウリング大会・エスコフィールド北海道見学を企画しており、今回いただいたご寄付はこちらに使わせていただこうと思っております。

5月には5類に移行するとのことで、札幌市手をつなぐ育成会の活動も、少しずつ今までの活動に戻っていくかと思っております。これからも知的障がい・発達障がいのある人とその家族のため、歩みを止めず邁進していく所存ですので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

公益財団法人北海道盲導犬協会 所長 和田 孝文 氏



このたびは、当協会の盲導犬育成事業に対してご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。3年もの長きにわたる新型コロナウイルス感染症の影響により、世界中が大変な状況の中、札幌南ロータリークラブの皆様のご継続的な募金活動により、私たちは盲導犬の育成と視覚障害を持つ方々の社会参加の促進に貢献することができております。

盲導犬育成事業は、特に途中で視覚障害を持つ方々の自立支援に欠かせないものであり、その育成に

は多くの費用と労力が必要です。しかし、ロータリークラブの皆様のご支援があることにより、私たちはより多くの盲導犬を育成し、視覚障害を持つ方々はより豊かで自由な生活を送ることができるようになりました。

私たちは、皆様のご支援を胸に、盲導犬の育成やロービジョン(視機能の低い方)への歩行訓練、並びに鉄道駅ホームでの転落事故防止活動などを通じて視覚障害を持つ方々の社会参加の促進に全力で取り組んでまいります。

改めて、札幌南ロータリークラブの皆様には、盲導犬育成事業に対する長年のご支援と、心温まるご理解を賜り、深く感謝申し上げます。引き続き、末永いご支援を賜りますようお願い申し上げます。お礼のご挨拶に代えさせていただきます。

北海道子どもの虐待防止協会 代表 間宮 正幸 氏



三度目の支援金を頂戴することになりました。感謝申し上げます。

発足28年目を迎える私どもの会も維持するに多々困難がありますが、それでも会員数150名程を抱えて、①研修

会の企画開催、②広報活動、③事例カンファレンスの開催、④講師派遣活動などを行っています。コロナ禍の中でも毎月運営委員会を開き、オンライン方式で「専門職フォーラム」も毎年かさねて開催してまいりました。緊急の事例検討申込もあります。2019年の札幌市における「ことりちゃん事件」では児童相談所など関係機関は反省を強いられましたが、私どもも議論を巻き起こし、市議会各派に働きかけを行うなどして

尽力した結果、市民の関心も高まって札幌市は第二児童相談所を設置するに至るなど一定の成果・改善点を見たことはうれしいことでした。

ただし、全国的に事案数はずっと増加の一途を辿るばかりで、ときに意気消沈することがあるのも否めません。令和3年の全道の虐待事案対応数は6,421件(札幌市2,402件)でしたが、「心理的虐待」が6割を占め、また、虐待に至った主な要因のうち「夫婦間不和」が33.4%、「育児疲れ」が32.6%でした。それゆえに、ロータリークラブ様などと手を結んで「子育て世代包括支援センター」や「子ども家庭センター」の設置運動を促進する、保育所・学校の応援団になるなどの、わが国の極端な少子化をどう考えていくかを合わせて考えていくような市民運動をすすめる意義があるかと考えております。今後ともよろしくご厚意申し上げます。

公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 事務局長 佐々木 健一郎 氏



このたびは、難病の子どもと家族の医療ケア付キャンプ場「そらぶちキッズキャンプ」に、支援金を頂き、ありがとうございました。日本では約20万人の子どもたちが小児がんなどの難

病とたたかっています。当財団は、医療ケア付キャンプ場を寄付やボランティアの力で建設・運営し、全国各地の難病の子どもとその家族を自然豊かな北海道滝川市・丸加高原にあるキャンプ場へ無料で招待し

ています。これまで、1,200人を超える、難病とたたかう子どもたちと家族を、全国各地から招待することができました。全国的には東京を中心に関東が多いですが、北海道内では札幌市から最も多くキャンプに参加いただいています。このキャンプでの経験が、参加した子どもたちや家族の「明日を生きるエネルギー」になると信じ、活動を続けています。最後に、貴会の益々の発展を祈念するとともに、本日支援された6団体のような、行政サービスの隙間にある活動へのご支援をお願いし、挨拶とさせていただきます。このたびのご支援は、難病とたたかう子どもの夢のキャンプに活用させていただきます。改めまして、ありがとうございました。

会務報告

○2023-2024年度新旧合同クラブアssenブリーのご案内をメールボックスに配布しておりますので、今年度・次年度の理事・委員長の皆様よろしくご厚意申し上げます。

ニコニコ BOX

- 舟本 秀男 会員 日頃、社会奉仕にご貢献をされておられる各団体の皆様に心からの敬意を表します。
- 武部 實パストガバナー 舟本会長のおともでオキナワに行っ
てまいりました。
- 網野 泰文 会員 北海道盲導犬協会 和田所長をお
迎えて。
- 滑川 眞永 会員 ドナルド・マクドナルド・ハウスさっ
ぽろ 福原マネージャー、こども食堂
北海道ネットワーク 松本事務局
長、一般社団法人札幌市手をつな
ぐ育成会 長江会長、北海道子ども
の虐待防止協会 間宮代表をお迎
えして。
- 赤地 勇己 会員 6団体の皆様をお迎えし、更なる活
動へのエールを込めまして。
- 大谷 荘佐 会員 昨日小樽で2023-2024年度地区研
修・協議会が開催され、私ほか佐藤
幹事はじめ各委員長に参加してい
ただき1日びっしり勉強してきました。
- 齋藤 友子 会員 お陰様で4/22に創業130周年とな
ります。これからも宜しくお願い申し
上げます。

第3,045回例会 4月17日(月)雪

司会 舟本 秀男 会長
 ゲスト 公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウスさっぽろ
 ハウスマネージャー 福原 洋勝 氏
 こども食堂・北海道ネットワーク
 事務局長 松本 克博 氏
 一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会
 会長 長江 睦子 氏
 公益財団法人北海道盲導犬協会
 所長 和田 孝文 氏
 北海道子どもの虐待防止協会
 代表 間宮 正幸 氏
 公益財団法人そらぶちキッズキャンプ
 事務局長 佐々木 健一郎 氏

出席率 79名中欠席32名(内Zoom出席1名)
 (65.28%出席免除9名)

(4月3日)出席率 100%
 ※新型コロナウイルスによる出席規定免除のため

ニコニコBOX 4月17日分 37,000円
 2022-23年度累計 1,218,000円
 2022-23年度目標金額残 +18,000円

■市内他クラブプログラム

5月 9日(火)	札幌 西	田舎の中高生のチャレンジを応援する寺小屋ネット ワークの挑戦 働あしたの寺小屋 嶋本 勇介 氏
5月 9日(火)	札幌はまなす	新田引き継ぎクラブ協議会
5月 9日(火)	札幌 清田	移動例会 北海道神宮 ※受付なし
5月 9日(火)	札幌大通公園	原則 毎月第1・第3週火曜日のみ例会を開催しています
5月10日(水)	札幌モーニング	ゲスト卓話 NPO法人 北海道エンブリッジ代表理事 浜中 裕之 氏
5月10日(水)	札幌	青少年奉仕月間に因んで 地区青少年奉仕委員長 西村 英晃 氏
5月10日(水)	札幌 真駒内	会員卓話 及川 惠 会員
5月10日(水)	新札幌	青少年奉仕月間に因んで 青少年奉仕委員会 谷地中 勉 委員長
5月11日(木)	札幌 東	空き家処分活用の実例・不動産中イドみんなの0円物件によるマッチング O円都市開発合同会社 代表社員 中村 領 氏
5月11日(木)	札幌 西北	会員卓話 石垣 尚之 会員
5月12日(金)	札幌 幌南	13日繰下げ移動例会 豊平川河川敷清掃奉仕 ※受付なし
5月12日(金)	札幌ライラック	原則 毎月第1・第3週金曜日のみ例会を開催しています
5月13日(土)	札幌 手稲	14日(日)繰下げ移動例会「体験プログラム」 ※受付 12:00~12:30 札幌三越
5月15日(月)	札幌 北	会員卓話 小林 博 会員
5月16日(火)	札幌 西	移動夜間例会 観桜会 ※受付なし 於)札幌プリンスホテル国際館パミール
5月16日(火)	札幌はまなす	会員卓話 佐々木 会員
5月16日(火)	札幌 清田	休会(理事会裁量) ※受付なし
5月16日(火)	札幌大通公園	原則 毎月第1・第3週火曜日のみ例会を開催しています
5月17日(水)	札幌モーニング	移動夜間例会 ※受付なし
5月17日(水)	札幌	「AOAO SAPPORO」について (仮称)札幌大通水族館準備室室長 柳青々代表 山中 将生 氏
5月17日(水)	札幌 真駒内	移動例会 観桜会 於)真駒内公園 ※受付なし
5月17日(水)	新札幌	会員卓話 伊藤 豊 会員
5月18日(木)	札幌 東	会員卓話「私達中小企業のSDGs」 池田 光司 会員
5月18日(木)	札幌 西北	NPO法人の運営~RCが果たすべき役割について~ 税理士法人冷月会 代表税理士 飛田 春陽 氏
5月19日(金)	札幌 幌南	20、21日繰下げ移動例会 第15回全国RYLA研究会
5月19日(金)	札幌ライラック	原則 毎月第1・第3週金曜日のみ例会を開催しています
5月20日(土)	札幌 手稲	19日(金)繰上げ移動例会「地域に花を!プロジェクト」 ※受付 12:00~12:30 札幌三越
5月22日(月)	札幌 北	夜間例会「創立52周年記念例会」

※ビジター来訪の際、事前申込が必要なクラブもございますので、他クラブ
への来訪を予定されている方は、事務局までご確認ください。

ガバナー月信

国際ロータリー第2510地区
 ガバナー月信はこちらから
 ご覧いただけます。



次週例会 2023年5月15日(月)

会員卓話「現代における『退職金制度』について」
 白 諾 員 会 員

創 立 / 昭和31年6月22日 会 長 / 舟本 秀男 幹 事 / 堀元 雅司
 例会日 / 月曜日 12:30 例会場 / 札幌パークホテル ☎511-3131
 事務所 / 中央区北2条西3丁目敷島ビル812 ☎231-1297 FAX222-2744
 メールアドレス / info@sapporo-south.ri2510.gr.jp
 URL / http://www.ri2510.gr.jp/sapporo-south/